

保 守 点 検 表

(1) 固定系操作卓

型 式		判定
製造番号		
製造年月		
製造業者		
試 験 項 目		
緊急一括放送	自動一括呼出とマイク放送、マイク音量ボリューム位置に関係なくマイク放送ができること。	良・否
通常放送	一括、群、個別の放送ができること。	良・否
複数局への放送	系統別、個別の放送ができること。	良・否
時差放送	一回目の放送後に放送内容がハードディスクに録音され、以後自動的に放送ができること。	良・否
再放送	再放送ができること。	良・否
4音チャイム	ド・ミ・ソ・ドの上り、下りの音の送出ができること。	良・否
手動サイレン	任意にサイレン音の送出ができること。	良・否
ミキシング	放送、編集ができること。	良・否
強制音量	受信機音量ボリュームの位置が最低でも最大の音量となること。	良・否
ランプ表示	電源異常	良・否
	停 電	良・否
	障 害	良・否
	話 中	良・否
	リモコン話中	良・否
	自動放送中	良・否
	呼 出 中	良・否
	放 送 可	良・否
	ON AIR	良・否
被遠隔装置	遠隔制御器を接続可能なこと。	良・否
	公衆回線（又は私設線）を利用した2線式又は4線式遠隔制御器の接続が可能なこと。	良・否
統制制御	自動放送及び遠隔制御器に対して、通信統制の統制及び解除ができること。	良・否
モニターSP	自局放送、編集、遠隔制御器及び他局の通信内容をそれぞれモニターできること。	良・否
レベル監視	自局放送、編集、遠隔制御器及び他局の通信内容をそれぞれレベル監視できること。	良・否
保護機能	連続送信を防止するため、無音検出による送信機の強制切断ができること（無音で約10分連続送信時）	良・否
自動サイレン サイレンパター	火災近火	良・否
	火災出場	良・否

ン	山林火災	良・否
	火災警報発令	良・否
	火災警報解除	良・否
	演習召集	良・否
	地震警戒宣言発令	良・否
	国民保護警報	良・否
	停止	良・否
子局制御	音量制御ができること。	良・否
日付・時刻表示	操作画面上部に日付・時刻表示ができること。 手動補正ができること。	良・否
統 制	自動放送及び遠隔制御装置に対し、通話統制ができること。	良・否
試 験	試験操作により、ON AIRされることなく呼出等の操作ができること。	良・否
自動放送	ミュージックチャイム及びメッセージ編集にて録音した内容を放送日時の設定後自動放送できること。	良・否
通信記録	操作画面表示及び印字ができること。 業務日誌形式にて自動記録できること。	良・否
障害記録	障害の内容と発生・復旧時刻が記録できること。 操作画面表示及び印字ができること。	良・否
地図表示板制御	操作卓の選局、遠方制御装置などの表示を地図表示板に表示できること。	良・否
備考		

(2) 固定系親局無線機

免許関連事項 点検項目				規格 (許容偏差)		名称		判定
						免番		
						型式		
						製造番号		
						製造年月		
						製造業者		
送信部	出力	前進	測定値	上限 20% 1 2 W 下限 50% 5 W (無線設備規則第 1 4 条による)	W		良・否	
			修正値		W			
		反射	測定値			W		良・否
			修正値			W		
		終端	測定値			W		良・否
			修正値			W		
	周波数	測定値	中心周波数にて±百万分の 10 以内 (同 5 条による)			良・否		
		修正値						
	最大周波数 偏移	測定項目			標準	最大	良・否	
		測定値	± 5 KHz 以内	KHz	KHz			
		修正値		KHz	KHz			
受信部	感度	測定値	2 0 dB NQS にて 0 dB 以下	dB		良・否		
		修正値		dB				
	S Q 範囲	測定値	SQvr 最大にて +30dB 以下	dB		良・否		
		修正値		dB				
空中線給電線				破損等無いこと			良・否	
送話機等				動作すること			良・否	
外観検査				破損等ないこと			良・否	
総合動作							良・否	
備考								

(3) 非常用電源装置

型 式			
製造番号			
製造年月			
製造業者			
点検項目		点検結果	判定
各部 電 圧	A C入力電圧	√	良・否
	浮動充電電圧	√	良・否
	バッテリー電圧	√	良・否
	負荷電圧 1	√	良・否
	負荷電圧 2	√	良・否
	負荷電圧 3	√	良・否
停電試験			良・否
外観点検		配線の緩み等ないこと	良・否
総合動作			良・否
備考			

(4) 固定系遠隔制御装置

型 式		判 定
製造番号		
製造年月		
製造業者		
設置場所		
呼出名称		
試 験 項 目		
緊急一括放送	自動一括呼出とマイク放送、マイク音量ボリューム位置に関係なくマイク放送ができること。	良・否
通常放送	一括、群、個別の放送ができること。	良・否
複数局への放送	系統別、個別の放送ができること。	良・否
時差放送	一回目の放送後に放送内容がハードディスクに録音され、以後自動的に放送ができること。	良・否
再放送	再放送ができること。	良・否
4音チャイム	ド・ミ・ソ・ドの上り、下りの音の送出ができること。	良・否
手動サイレン	任意にサイレン音の送出ができること。	良・否
強制音量	受信機音量ボリュームの位置が最低でも最大の音量となること。	良・否
ランプ表示	統制、話中	良・否
	呼出中、放送可	良・否
モニターSP	親局の通信内容をモニターできること。	良・否
レベル監視	選択呼出音、放送音、他局放送音がレベル監視できること。	良・否
保護機能	連続送信を防止するため、無音検出による送信機の強制切断ができること。	良・否
親卓異常	親卓—リモコン間通信障害時、点灯 障害復旧後、このボタンを押すことにより、正常動作に戻る。	
割り込み機能	統制を除く話中時においても緊急割り込み放送が可能であること。	
電源自動切替	停電時、自動的に内部電池に切り替わり、復旧後元に戻る。	
サイレンパターン	火災近火	良・否
	火災出場応援	良・否
	山林火災出場応援	良・否
	火災警報発令	良・否
	火災警報解除	良・否
	地震警戒宣言発令	良・否
	国民保護警報	良・否
	停止	良・否
交流入力電圧		良・否
バッテリー電圧		良・否
備考		

(5) 固定系屋外拡声子局

子 局 名 (設置場所)			
型 式			
製造番号			
製造年月			
製造業者			
項 目	点検結果		
回線 S / N	良・否		
受信部の所見	良・否		
A C 入力電圧	良・否		
充電電圧	良・否		
電池通常電圧	良・否		
電池動作電圧	良・否		
拡声器出力	良・否		
一斉呼出放送	良・否		
グループ放送	良・否		
個別放送	良・否		
時差放送	良・否		
自局放送	良・否		
本部放送優先機能	良・否		
停電時動作	良・否		
レフレックスホン動作	本数		良・否
ストレートホン動作	本数		良・否
スピーカーインピーダンス	良・否		
スピーカー取付金物	良・否		
スピーカーケーブル	良・否		
アンテナ	良・否		
アンテナ取付金物	良・否		
同軸ケーブル	良・否		
筐体	良・否		
プリカチューブ・コネクタ	良・否		
エントランスキャップ・電線管	良・否		
アース線・保護管	良・否		
鋼管柱	良・否		
備考			

(1 1) J - A L E R T 専用小型受信機

項 目	条 件	結 果	判 定	備 考
緊急情報設定	所定の設定がなされていること		良・否	
ネットワーク設定 ／基本設定	各 LAN ポートの設定がなされていること ①受信機 ②自動起動装置 ③回転灯		良・否	
表示装置との接続	受信機「動作ルールの確認 とテスト実行」機能で設定 表の通りに表示すること		良・否	
回転灯ブザーとの 接続	受信機「動作ルールの確認 とテスト実行」機能で設定 表の通りに動作すること		良・否	
外部スピーカーとの 接続	受信機「動作ルールの確認 とテスト実行」機能で設定 表の通りに動作すること		良・否	

(1 2) J - A L E R T 自動起動装置

項 目	条 件	結 果	判 定	備 考
出力シーケンスの 設定	シーケンスパターン及び パラメータ設定の確認		良・否	
電文受信動作	受信機「動作ルールの確認 とテスト実行」機能で設定 表の通りに動作すること		良・否	
常時手動動作	受信機「動作ルールの確認 とテスト実行」機能で手動 にて設定表の通りに動作 すること		良・否	
強制停止動作	自動放送途中に強制停止 ボタンを押下すると、即時 に終話処理すること		良・否	
試験モード動作	試験ボタン押下時に自動 起動及び手動起動を行い、 防災卓の起動を行わない こと		良・否	

(1 3) J - A L E R T 表示装置

項 目	条 件	結 果	判 定	備 考
プリンタとの接続	受信電文の印刷ができる こと		良・否	

(14) J-ALERT無停電電源装置

項 目	条 件	結 果	判 定	備 考
停電時のバックアップ時間	ラック主電源盤にブレーカを OFF し、定常状態所定時間以上動作すること		良・否	
シャットダウン動作 1	停電により所定時間後にシャットダウンを開始すること		良・否	
シャットダウン動作 2	シャットダウン終了後に UPS 2 次側の電源供給が停止すること		良・否	
復電時の動作	主電源盤のブレーカを ON すると全ての機器が起動すること		良・否	

(15) J-ALERT表示灯（回転灯ブザー）

項 目	条 件	結 果	判 定	備 考
回転灯ブザー動作	設定表の通り動作すること		良・否	